



12月2日・3日に秩父夜祭が行われました。訪れた方々は、迫力ある笠鉾・屋台の曳行や屋台芝居などを満喫していました。夜には提灯が灯り、昼と異なる幻想的な雰囲気を醸す山車を背に、花火が打ち上げられました。冬の夜空を彩る花火に歓声が上がりました。



埼玉県代表で出場！



小学生女子フットベースボールチーム「旭・大沼」「下山田・栃谷」が11月8日の第14回関東大会に埼玉県代表として出場しました。両チームとも日頃の練習の成果を発揮し、健闘しました。

世界に一つのクリスマスボックス



12月6日に「親子クリスマスボックスづくり」が行われました。親子で協力しながら、木の箱にモミの木、木の実やオーナメントの飾り付けをしました。完成したクリスマスボックスはサンタクロースも羨む出来上がりでした。

身近で働く人達の職場を見学



11月19日、吉田幼稚園・保育所の園児達が『勤労感謝の日』にちなみ、吉田地域の事業所を訪問しました。「ここはどんな仕事をしているの?」と、元気な声で質問し、静かに説明を聞いていました。そして「いつもありがとう。」と感謝の言葉と手作りのカレンダーを渡しました。

色鮮やかな秩父銘仙が登場！



11月22日に「Chichibu Meisen Collection 2015～秩父銘仙と華～」が西武秩父仲見世通りで開催されました。秩父高校吹奏楽部によるおもてなしの演奏の後、長瀬町観光大使・今井華さんと市内の高校生等が「銘仙ガールズ」として登場、ランウェイを歩きながら思い思いのポーズを取り、秩父銘仙の着こなしを披露しました。訪れた方々は、華やかな着物に目を奪われていました。

半世紀ぶりに復活、大きな火柱が夜空を焦がす



12月5日、荒川地区上白久町会で50数年ぶりに天狗祭りが行われました。天狗祭りは、麦わらや竹、ヒノキで作った天狗小屋に火伏の神様を迎え、炎とともに山に送るお祭り。子どもたちが小屋の中でお菓子を食べて神様をもてなし、また、集まった約200人にけんちんうどんや甘酒がふるまわれました。



小屋に火がつけられると、炎が竜のように空高く駆け上り、参加者からは一斉に歓声が上がりました。